

番組名	第 125 回 大江戸八百八町わそうび情報局	
MC 名	林良江 http://www.wasoubi.jp/ ・ フェイスブック : http://www.facebook.com/#!/wasoubi	
ゲスト & レギュラー	(ゲスト) ラーラぱど編集長 幸脇麻由子様 https://www.facebook.com/mayuko.kouwaki	
	(株)結婚しましょ! 代表取締役 丸山和子様 http://www.e-kekkon.org/	
	女優 江戸しぐさ 伝承普及員 一戸都様 http://ameblo.jp/ichinohemiyako/	
	「美人区」_代表取締役 齋藤和美様 http://niigata-bijinku.com/about/	
	日本語教師 田口幸恵様 https://www.facebook.com/yukie.taguchi.5?fref=ts	
	(株)メリーポピンス 代表取締役 中山瑞穂様 http://www.merry-poppins.com/	
	「自分結い 大江戸和髪学会」ヤング担当部長 高野佑希様 https://www.facebook.com/youki.takano.7?fref=ts	
	和創美 代表 林良江 http://www.wasoubi.jp/ ・	
スポンサー	<ul style="list-style-type: none"> ・ (株)PR現代 和の生活マガジン「花 saku」03-3639-1253 http://www.sakuracom.net/ ・ 和創美 http://www.wasoubi.jp/ 	
番組進行	<p>17:00 放送開始</p> <p>17:01 挨拶</p> <p>17:05 「CM1本」</p> <p>17:08 「幸脇麻由子様」</p> <p>17:35 「ラフベリー」</p> <p>17:42 「告知タイム」</p> <p>17:45 挨拶</p> <p>17:48 エンディングトーク</p> <p>7:50 放送終了</p>	<p>「テロップ他」</p> <p>大江戸八百八町わそうび情報局 BGM</p> <p>出演者全員 レギュラー</p> <p>CMビデオ (株)PR現代「補足」 https://www.youtube.com/watch?v=rUJq6YqePgM</p> <p>HP・写真 https://www.facebook.com/mayuko.kouwaki</p> <p>音楽タイム ビデオ Rafvery 「太陽の道」MV https://www.youtube.com/watch?v=NNgTc2UxC A</p> <p>シャイニング・和髪学会他</p> <p>大江戸八百八町わそうび情報局 BGM</p>
	テーマソング 作詞・作曲・演奏 : 林かおる 歌:わそうびkimonoガールズ	

ラーラぱど編集長 幸脇麻由子様

2007年4月よりオフィスで働く女性に向けたフリーペーパー「ラーラぱど」の編集長に就任。
 2014年より2017年7月までアフルエント編集長、2015年10月よりニッポン応援女子部編集長を兼任。ライフスタイルを切り口に、ターゲットが今求めていることを突き詰め、生活シーンを描くような企画を数多く手掛ける歩くマーケットター。成蹊大学経済学部非常勤講師。
 2017年度鹿児島県評議委員、2017年度京都府福知山市評議員。

提供)

・(株)PR現代 和の生活マガジン「花 saku」03-3639-1253 代表取締役社長 下島仁様

<http://www.sakuracom.net/>

・和創美 代表 林良江 <http://www.wasoubi.jp/>

協賛) (株)結婚しましょ!・(株)メリーポピンズ・「美人区」・都企画・和創美イベント・自分
結い大江戸和髪学会 和髪研究会・シャイニング『輝く女性づくりの会』・『浅草のスカイツ
リーが見えるカフェで英会話』日本伝統文化を英語で伝えましょう!

理念)

輪と和を重んじる心・・・

日本伝統文化を着物と和髪を通して未来に繋ぐ活動。更に、TVを通して世界中に広げて参りま
す!楽しい情報番組を展開して参りたいと思います。

次回は・・・

☆第4週目 第126回

3月24日(土) PM 5:00 ~ 5:50 「大江戸八百八町わそうび情報局」

出演者: ぱど編集長 幸脇麻由子様 (ゲスト)・林良江 (MC)

レギュラー: 仲人マダム・中山瑞穂・一戸都・高野佑希・藤野紀子・齋藤和美・田口幸恵

CMタイム

花SAKU

着物を着ると自分が輝く、仕事も家庭も生き方までが変わっていく。そんな女性たちを応援する月刊誌です。

「着物を着る」ことが日常ではなくなった現代、あえて「着物を着る」ことで広がる新しいライフスタイルを提案し
続けているのが『和の生活マガジン花 saku』です。

季節ごとの着物のコーディネート特集、着物や和の文化に携わる作家たちの紹介、着物を着る時のヘアアレ
ンジや自分に似合う色を見つける方法、和のインテリアや雑貨、家づくり、庭づくり、食べ物など、和の暮らし
に関わるすべてがテーマです。

『花 Saku オンライン』では、本誌で掲載しきれなかった情報をウェブ限定で公開しています。本誌をご愛読い
ただいている方でも、お楽しみいただける情報が満載です。本誌とあわせて、あなたの着物ライフにお役立て
ください。

▽本誌連動のウェブ限定コンテンツ▽

[〇きものの髪型\(動画\)→](#)

本誌の人気ページ「きものの髪型」でご紹介した、ヘアの作り方の動画を公開。誌面ではわかりづらかった細

かい点も、動画でチェックできます。

○教えて安田先生「きもの塾」→

装賀きもの学院院長、安田多賀子先生による「きもの塾」ページのバックナンバーをご覧ください。

○あなたに似合う色をみつける(和のパーソナルカラー)→

本誌「和のパーソナルカラーで日本の色を着こなそう」でおなじみ、『伝統色彩士協会』の吉田雪乃さんによる「和のパーソナルカラー診断」で、あなたに似合う色をさがしてみませんか？

○展覧会・イベント情報(チケットプレゼント)→

本誌でご紹介した展覧会やイベントのチケットプレゼントは「花 saku オンライン」からお申込みいただけます。

○簡単手づくり<押し絵>よしえのおしえ→

きもの作家、国分佳恵さんの押し絵レッスン。厄除けとしてきもの背中に縫い付けるだけでなく、足袋や小物のワンポイントにしたり、帯留めや根付けにするなど思い思いに楽しんで！

○お箸の先に和の調べ→

銀座の日本料理店「ほうおう」の料理人さんによる、旬の食材を使った本格和食レシピをご紹介します。本誌で紹介したレシピはもちろん、ウェブ限定公開のレシピも毎月更新中。日々のお食事やおもてなし料理にお役立てください。

○日本全国染織探訪 北の風と南の海と→

北海道の最北端から沖縄本島まで約 2,400Km。日本には、その土地土地に伝え継がれてきた『染め織り』を今も守り続ける人がいる。そんな作り手たちを訪ねながら、東へ西へ北へ南へと日本を行く探訪紀行。本誌では紹介しきれない、職人の方々の生の声を動画で公開！

○「きもの美人」写真 大募集！→

「花 Saku」本誌で読者モデルデビューしてみませんか？お友達と、ご家族で、セルフポートレート…。

条件は着物姿であることだけです。お気に入りの写真を、編集部にお送りください。

発行所

株式会社PR現代

103-0024 東京都中央区日本橋小舟町 9-4

イトーピア日本橋小舟町ビル 4 階

03-3639-1256 ホームページ <http://www.sakuracom.net/>

和の生活マガジン

目次

弥生号 2018 Vol. 270

桃花色

桃の花びらのように淡く深みのある紅色。桜色よりも濃い色彩で、少し早い春の訪れを感じさせてくれます。女性らしいしとやかな色合いのため、江戸時代には女性の肌着や裏地に使われていたそうです。

- 2 扇子作家 吉本忠則の一握りの思ひ
- 4 歌舞伎の彩 48 役者ときもの／鯉つかみ／和粹传承人 島田史子
(最終回)
- 5 茶器茶菓 12 出会いと別れ／松村宗亮
(最終回)
- 6 恋する伝統食 12 変わり塩／タカコ ナカムラ
(最終回)
- 7 季節のつまみ細工レッスン 12 桃の花の小物入れ／ひめじおん
(最終回)
- 8 特集
春爛漫 光のどけき春の日に
花見の極意 おしゃれ帖
- 20 日本全国染織探訪 「北の風と南の海と」 226 加賀友禅／中町博志
- 24 出逢えてよかった きものとわたし／第 166 回 石原詢子さん
- 26 教えて安田先生 きもの塾／第 118 回 一枚のきもので二倍楽しむ
- 28 きものの髪型「私のヘアスタイル教えます！」ロングヘアを品良くマダム風に
- 30 草履でさんぽ／第 261 回 陽春を浴びて 春の色に染まるひととき
- 32 街で見かけたきもの美人
- 34 たんすコンシェルジュ もったいないの玉手箱 36 シミやくすみが悪いのか
- 35 おしゃべり倶楽部
- 36 インフォメーション／田中本家博物館「お雛祭り祝い膳 再現食事会」ほか
- 38 愛読者ハガキ・読者プレゼント・バックナンバー

